

## 平成29年度 事業報告

### メインテーマ「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

(公社) 仙台市老人クラブ連合会は、平成29年度においても(公財) 全国老人クラブ連合会の「健康・友愛・奉仕」の三大目標を掲げ活動し、「高齢者の健康づくり」「介護予防」「生きがいづくり」事業に力を入れて取り組んできた。

会員の減少傾向が続く状況を受け、正副会長会においては、継続して増強策の協議を行い、事業専門部各部においてもこの危機的な状況を打開するために一丸となって、効果的な施策の展開が実現するよう、取り組んだ。

今年度より、事業専門部に加わった若手部においては、これまでも増して、一体となって、当会の会員増強、活動の活性化に向けて、若手リーダー養成講座の運営や企画講演会と次世代を担う会員の育成、仙台市の介護月間では、パネル展示などで当会の活動を紹介、仙老連のホームページを刷新しての広報活動強化などに力を入れ、取り組みを行ってきたところである。

総務部会では、平成28年度に引き続き、各区の単位老人クラブの実態調査を実施し、その結果をもとに、会員の減少に歯止めをかけ、その増強を図るべく、打開策の検討に取り組んだ。検討の中から、各区老連において会員増強に向けた取り組みが実行に移されつつある。

企画広報部会では、機関誌「伊達なクラブ仙台ー仙老連ー」による一層の情報発信に力点を置いて、取り組んだ、機関誌発行の7月、1月を除く奇数月には情報紙「伊達なクラブ仙台」を発行し、会員への情報提供にも努めてきた。

教養文化部会では、単老活動の活性化の視点も入れつつ単老新任会長研修を実施した、また、「脳の健康づくり研修会」を、広く健康づくりの観点から、高齢者の栄養管理と食事をテーマに、12月4日に実施した。

保健体育部会では、会員が体力づくり、健康づくりに楽しく取り組めるよう、昨年同様に、「グラウンド・ゴルフ大会」・「ゲートボール・ペタンク大会」・「体育祭」を多数の会員の参加のもとに実施した。

女性部会では、6月に女性部組織の強化に向けて、女性部員を対象に「研修会」を実施した。また、部員のみならず女性会員の力を結集、伊達政宗生誕450年にちなみ、伊達政宗とその母ー義姫ーをテーマに「企画講演会」を9月に実施したところである。

高齢者相互支援推進・啓発事業に取り組む高齢者相互支援活動委員会においては、

高齢者相互支援活動を行うモデル地区の支援リーダーとともに、まとめとなる2年目の活動の効果的な執行に努めたところである。

昨年決定した、愛称「伊達なクラブ仙台」については、各区老連での使用など浸透しつつあるが、会員を超えてより広く認知されるよう、様々な機会を通じてPRに努めているところである。

当会、伊達なクラブ仙台的事業を引き続き魅力的なものとする努力はもちろんとして、当会の存在を多くの市民に知ってもらい、会員の増強に繋がっていくよう、さらなる事業展開に努めていくこととしている。

## 事業実施状況

### 1 会議

- (1) 通常総会 1回 仙台市シルバーセンター1F 交流ホール
- ①平成29年5月29日
    - ・平成28年度事業報告並びに収入支出決算について
    - ・平成29年度事業計画並びに収入支出予算について
    - ・役員を選任について
- (2) 理事会
- ①平成29年5月9日 (第1回)
    - ・仙台市老人クラブ連合会会長表彰について
    - ・通常総会提出議案について
    - ・仙老連組織運営について
    - ・嘱託職員就業規則の追加について
    - ・若手委員会の事業専門部への編入について
  - ②平成29年5月29日 (第2回)
    - ・仙台市老人クラブ連合会会長の選任について
    - ・仙台市老人クラブ連合会副会長の選任及び会長代行副会長の選任について
    - ・仙台市老人クラブ連合会常務理事の選任について
    - ・事業専門部部長の承認について
  - ③平成29年6月28日 (第3回)
    - ・会員増強対策について
  - ④平成29年9月21日 (第4回)
    - ・平成29年度各単位老人クラブの実態調査について
    - ・会員増強について
  - ⑤平成29年12月13日 (第5回)
    - ・平成29年度事業報告について
    - ・平成30年度事業計画(案)について
    - ・平成30年度予算(案)について
    - ・会員増強について
  - ⑥平成30年3月27日 (第6回)
    - ・平成29年度事業報告について
    - ・平成30年度事業計画(案)について
    - ・平成30年度予算(案)について
    - ・平成30年度通常総会の開催について
- (3) 監事会  
平成29年4月24日
  - ・平成28年度事業並びに収入支出決算監査について
- (4) 正副会長会 12回 (毎月)

(5) 専門部会

総務部 3回(2回・臨時1回)、企画広報部 7回(5回・臨時2回)、教養文化部 3回、保健体育部 3回、女性部 3回、若手部 10回(6回・臨時4回)

(6) 高齢者相互支援活動委員会 2回

(7) 全国老人クラブ連合会関係

- ① 都道府県・指定都市老連会長会議 (12/4~5)
- ② 都道府県・指定都市老連事務局長会議 (第1回 6/12~13、第2回 H30.2/7)
- ③ 北海道・東北ブロック老人クラブ連合会会長・事務局長会議 (4/11~12、岩手県)
- ④ 全老連女性委員会会議 (5/26、11/16~17)
- ⑤ 全老連評議員会議 (6/19、H30.3/15)

2 研修会

(1) 仙老連研修

- ① 若手部人材養成研修 (全9回) 6月26日~8月9日  
若手リーダー養成講座 第5期生 仙台市福祉プラザ 受講生15名
  - ・ 講 義  
「養成講座の目的(ねらい)」 仙老連事務局長 草 修  
「専門部の活動について」
  - ・ 研 修  
「行事を企画するために(心と身体の開放)」  
仙台市レクリエーション協会 加藤 淳子 氏
  - ・ パソコン教室(7月10日~8月9日 全6回)の実施  
ワード・エクセル(案内文、会計簿等実践的内容) 講師:福沢パソコン同好会

- ② 女性部研修会 6月28日  
仙台市シルバーセンター7階 第1研修室 参加者74名
  - ・ 事例発表1 「太白区老連女性部について」
  - ・ 事例発表2 「泉区老連女性部について」
  - ・ 意見交換 テーマ「女性部の活動について」~組織と行事の持ち方~

- ③ 新任単位老人クラブ会長研修会 7月4日  
仙台市シルバーセンター7階 第1研修室 参加者50名
  - ・ 基調説明 「(公社)仙台市老人クラブ連合会の組織と助成金等について」  
仙老連事務局長 草 修
  - ・ 基調説明 「地域社会福祉活動と高齢者ウォーキングについて」  
教養文化部副部長 村上 重作
  - ・ 基調講演 「老人クラブと行政とのつながり」  
仙台市高齢企画課 課長 伊勢 文葉 氏
  - ・ 活動報告 「老人クラブと町内会との連携について」  
若林区南材地区 八軒げんき会 会長 岸野美智子

④女性部企画文化講演会 9月13日  
仙台市シルバーセンター1階 交流ホール 参加者 318名  
・講演 「伊達政宗とその母ー義姫ー」  
講師：元仙台市博物館 館長 佐藤 憲一 氏

⑤若手部企画講演会 11月15日  
仙台市シルバーセンター1階 交流ホール 参加者 201名  
・講演 「これこそ人生を楽しく生きる秘訣」 講師 渡邊 一雄 氏

⑥地区老連役員研修会及び単位クラブ役員研修会 各区老連にて開催

(2)全老連関係研修

①新任事務局長・職員研修会 4月21日  
全社協会議室

②東北ブロックリーダー研修会 7月13日～14日  
福島県郡山市  
参加者 27名

・基調報告 「老人クラブ組織の発展に向けて」ー全国運動、構想提案等ー  
・講和・実技 「大往生したけりゃ…～やれることがいっぱいあります～」  
快フィットネス研究所長 吉井 雅彦 氏

・活動発表 「悩むヒマありゃ、動こうよ！」  
岩手県久慈市侍浜松寿会 会長 桑田 和雄  
「ご当地ソングでまちおこし」  
山形県米沢市万世地区老連 会長 須貝 光雄  
「老人クラブの魅力ある活動について」  
仙台市八木山地区八興クラブ 会長 長嶋 俊夫

・グループ討議

③北海道・東北ブロック老人クラブ連合会活動推進員事務担当者会議  
11月16日～17日  
山形県大石田町

④第29回全国健康福祉祭あきた大会 9月8日～11日  
ねんりんピック秋田2017 秋田県内 仙台市選手団146名  
・太極拳・水泳・ダンススポーツ・地域文化伝承館視察 (仙老連3名)

⑤第46回 全国老人クラブ大会 10月18日～19日  
京都府京都市ロームシアター京都 みやこめっせ 参加者 1,600名  
(仙老連7名)

1. 活動交流部会

2. 式典

式典においては、下記の皆様が、これまでの活動の功績が認められ、厚生労働大臣表彰と全老連会長表彰を受賞されました。

<厚生労働大臣表彰>

- |              |     |       |
|--------------|-----|-------|
| ・老人クラブ育成功労表彰 | 若林区 | 北原 重徳 |
| ・老人クラブ育成功労表彰 | 泉区  | 石塚 繁  |
| ・優良老人クラブ表彰   | 太白区 | 八興クラブ |

<全国老人クラブ連合会会長表彰>

- |               |     |        |
|---------------|-----|--------|
| ・育成功労表彰       | 泉区  | 小林 保博  |
| ・育成功労表彰       | 青葉区 | 佐藤 光一  |
| ・優良老人クラブ表彰    | 泉区  | 向陽むつみ会 |
| ・優良老人クラブ連合会表彰 | 若林区 | 荒町地区老連 |

⑥女性リーダーセミナー 東京全社協ビル 11月16日～17日  
女性部長 久道 悦子

- ・基調報告 「老人クラブ組織の発展に向けて」
- ・事例発表 「役割を担って、解散クラブを防ごう！～単位クラブの会長役割と後継者育成について」
  - ・仙台市老人クラブ連合会 女性部長 久道 悦子
  - ・広島市老人クラブ連合会 女性委員長 木原 和子
  - ・熊本県老人クラブ連合会 女性委員長 関 祐子

- ・ワークショップ  
「気づいて つなごう！高齢者の消費者トラブル防止のために」
- ・グループ討議

### 3 広報活動の推進

#### (1) 機関誌「伊達なクラブ仙台ー仙老連ー」の発行

企画広報部員による編集会議を開き、全クラブ会員へ配布（年2回）  
区役所、市民センター等に配置、全老連を通して各県老連、政令市老連へ配布

①第114号 平成29年7月25日 発行（13,000部）16ページ

仙老連新正副会長あいさつ

通常総会・理事会・平成29年度事業計画

仙老連活動情報発信

いつまでも元気で生活するために、グランパ・グランマってものしり！

②第115号 平成30年1月25日 発行予定（12,000部）16ページ

仙老連会長・仙台市長年頭あいさつ

第46回全国老人クラブ大会

仙老連活動情報発信

いつまでも元気で生活するために、グランパ・グランマってものしり！

#### (2) 情報紙「伊達なクラブ仙台」の発行

企画広報部員による編集会議を開き、単位クラブへ配布（年4回）

#### 4 会員加入増強対策の取り組み

##### (1) 仙老連会員増強対策の推進

##### (2) 新規会員・クラブ獲得に対する表彰と奨励金の交付

- ・新規会員の純増数           5区 23クラブ 153名           (H28年度 30クラブ 161名)
- ・新規加入クラブ数           該当なし                           (H28年度 1クラブ 18名)

#### 5 関係団体との連携強化

##### (1) 仙台市、健康福祉事業団、シルバー人材センター並びに社会福祉協議会、地域包括支援センターとの連携協力

##### (2) 警察署、消防署、仙台市消費生活センターとの連携強化

##### (3) 平成30年新春交流会の開催

平成30年1月11日  
パレスへいあん 参加者70名

#### 6 地域社会貢献、世代間交流活動の推進

高齢者が培った豊かな経験、知識、技術を生かすとともに若い世代の人たちと活動を共にし、相互の理解を深め合う世代間交流を推進

##### (1) 活動内容

###### < 伝承活動、世代間交流 >

七夕作り、しめ縄作り、昔遊び伝承、茶道教室、餅つき、そば打ち、カレー作り

###### < 友愛・ボランティア活動 >

声掛け安否確認、一人暮らし訪問、茶話会、福祉施設慰問交流

###### < 環境美化、リサイクル >

花壇花植え、町内花プランター設置、公園清掃

##### (2) 実施件数

101件

(青葉区20件、宮城野区11件、若林区18件、太白区34件、泉区18件)

#### 7 社会奉仕活動の推進

##### (1) 「社会奉仕の日」 9月20日前後1週間を重点的に活動

##### (2) 通年活動の実施 (5区 43地区)

## 8 健康づくり活動の推進

### (1) 第9回グラウンド・ゴルフ大会

7月26日

シェルコムせんだい 参加総数 351名

(成績) <男子の部>

<女子の部>

優勝 坂爪 卓 (泉区)

優勝 山形 邦子 (太白区)

準優勝 庄子 孝志 (青葉区)

準優勝 山崎 英子 (太白区)

優秀賞 千葉 泰次 (太白区)

優秀賞 熊坂 悠子 (宮城野区)

優良賞 内田 誠二 (太白区)

優良賞 佐藤 啓子 (太白区)

敢闘賞 中野渡 善悦 (宮城野区)

敢闘賞 佐竹 静子 (太白区)

※最高齢選手 田辺 孝一 (若林区)

菅井 みつ (若林区)

### (2) 第37回ゲートボール大会及び第11回ペタンク大会

9月1日

シェルコムせんだい 参加総数 273名

<ゲートボール>

コート4面 19チーム参加 107名

(成績) 優勝 下荒井ほのぼの会 (若林区)

準優勝 南光台第二天寿会 (泉区)

優秀賞 川平壮寿会 (青葉区)

優良賞 千歳会 (宮城野区)

※最高齢選手 大友孝二 (若林区)

林 春江 (青葉区)

<ペタンク>

コート16面 32チーム 110名参加

(成績) 優勝 山の寺五葉会 (泉区)

準優勝 MKウメ (若林区)

優秀賞 伊達なクラブ長町地区 (太白区)

優良賞 沖野ひまわり会 (若林区)

※最高齢選手 筒井 春男 (泉区)

菅原よし子 (泉区)

### (3) 第53回 仙老連体育祭の開催

10月13日

#### ① 仙台市体育館 競技・演技9種目

参加総数 2,146名

五区の老人クラブ会員代表が、市体育館に集い、スポーツ競技や集団演技を通して、高齢者の健康づくりと老人クラブ活動の理解を高める事業である。

区老連対抗として3種目の競技に点数を設け、優勝した区老連にはトロフィー授与を行い、より一層の団結と盛り上がりが見られた。(優勝区老連 泉区)

### (4) 高齢者ウォーキングの実施 (通年)

243回実施

(青葉区45回、宮城野区13回、若林区15回、太白区105回、泉区65回)

### (5) 六和功普及会の育成

六和功とは中国太極拳 24式から長所を取り入れ六つの型に工夫した健康運動法である。

① 六和功教室の開催 各地域、各地区老連への実技指導を展開し普及

② イベント参加 高齢者いきがい健康祭、仙老連体育祭

(6) 体力測定事業の実施 (各区年2回、春・秋)

各区市民センター(6会場) 参加者延 730名

高齢者が自分の体力レベルを知ることは、健康づくり、介護予防を推進するにあたり重要である。保健体育部員、シルバースポーツ推進員が中心となり、6種目について体力測定を行う。筋力や全身持久力、バランス能力などを計測し、結果を今後の健康づくり介護予防に資する。

(7) 第32回 シルバースポーツセミナーの開催

6月6日～22日

本事業は、高齢者が心と身体のレクリエーションを通して日常生活の健康づくりと介護予防のきっかけ作りを行う。市政だよりに掲載し、一般高齢者にも参加を呼びかけ地域住民相互の親睦と老人クラブ活動の充実を図る。

【なお一般参加者から参加費100円徴収】

全市9会場 参加者 延べ1,941名

台原	木町通	落合	宮城西	宮城野区中央
169	143	168	156	285
若林	太白午前	太白午後	黒松	
338	214	265	203	

(8) 体力測定フォローアップ研修会

3月28日

仙台市シルバーセンター 7F 第1研修室 参加者106名

体力測定の意義と健康寿命を支えるための日々の簡単な運動について研修する。

9 教養文化活動の推進

(1) 健康歌謡教室の開催(全7回)

6月2日～7月31日

仙台市台原老人福祉センター 受講者60名

老人クラブ会員の健康増進、友愛活動、地域活動の活性化を図るため事業の一環として開催する。

講師：<歌謡曲>滝本 耕平 氏

(2) 合唱団シルバースターズの育成

団員35名

<出演報告>

・青葉はつらつ明老祭、台原交流祭に参加発表

(3) 脳の健康づくり研修会

12月4日

仙台市シルバーセンター1階 交流ホール 参加者222名

・講演：「上手に食べて元気に長生き」

～健康寿命を延ばす食事療法～

講師：東北医科薬科大学病院 栄養管理部栄養科長 阿部 幸子 先生



## 10 在宅福祉を支える活動の推進

(1) 高齢者相互支援活動委員、モデル地区老連合同打ち合せ (6月、10月) 2回  
5区のモデル地区代表者と高齢者相互支援活動委員が2年目の事業推進に向け、昨年の反省を踏まえ意見交換を行い、友愛訪問チームで声掛け等の活動を行う。

(2) 高齢者相互支援活動リーダー研修会 12月20日  
仙台市シルバーセンター1階 交流ホール 参加者186名

### ① 「高齢者相互支援活動について」

仙老連事務局次長 二本柳 基

### ② 高齢者相互支援活動指定モデル地区2年目の活動発表

発表者：青葉区吉成地区老連 村上 重作 宮城野区鶴ヶ谷地区老連 早坂 久夫  
若林区南材地区老連 藤澤日出夫 太白区郡山地区老連 武田 和子  
泉区中央地区老連 小松 長年

## <主な活動内容>

- ・訪問（話し相手、声掛安否確認、家事援助、日常生活援助、外出援助）延3,633回
- ・サロン開催 427回

## 11 仙台市関連事業

(1) 第51回仙台市社会福祉大会への参加 9月4日  
仙台市長表彰（社会福祉団体）

仙台市民会館

大会において、下記の皆様に、日頃の老人クラブ活動による社会貢献に対し、仙台市長より感謝状が授与されました。

青葉区	庄子 喜一	宮城野区	佐藤 豊治
宮城野区	三浦 眞子	宮城野区	蓬田 英子
宮城野区	新妻 時江	宮城野区	佐々木 庄平
若林区	小野里 文男	太白区	太齋 晴昭
太白区	板垣 恵美子	太白区	菅井 三雄
太白区	新田 恒夫	泉区	池上 佐一

また、橋本典子前会長が、仙老連会長としての活動を含む長年の社会福祉活動の功績により、仙台市特別市政功労者表彰を受賞されました。

(2) 仙台市、健康福祉事業団主催の行事への参加協力

- ・高齢者生きがい健康祭 9月23日

勾当台公園市民広場 来場者 約10,000名

<ステージ発表>いきいきクラブ体操、麦の唄(宮城野区)、仙台音頭(泉区)の出演  
六和功 団体演技披露

<ブース> 青葉区 豚汁、産直野菜販売、コーヒーコーナー  
泉区 手芸作品の展示・販売、産直野菜販売

(3) 介護予防月間「元気アップフェスティバル」への参加協力

- ・パネル展示発表（仙老連の活動紹介・PR） 11月5日

仙台市シルバーセンター1F アトリウム 来場者 約150名

(4) 全国交通安全運動出発式・街頭キャンペーン、パレードへ参加

春、秋の2回 参加者延200名